

命の質

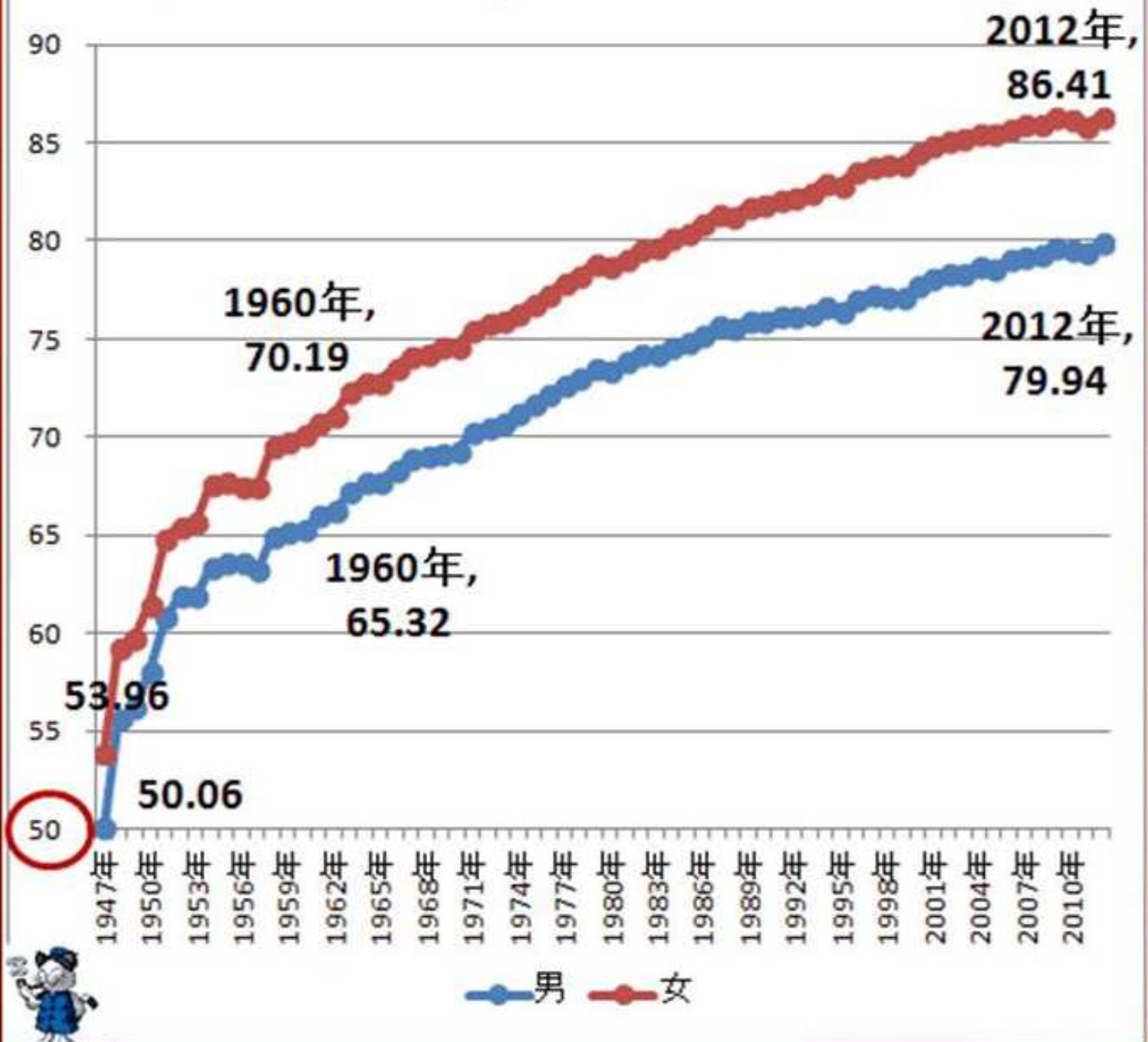
シリーズ～神の国～

2013/9/15

敬老祝福礼拝

平均寿命推移(1947~2012年、日本)

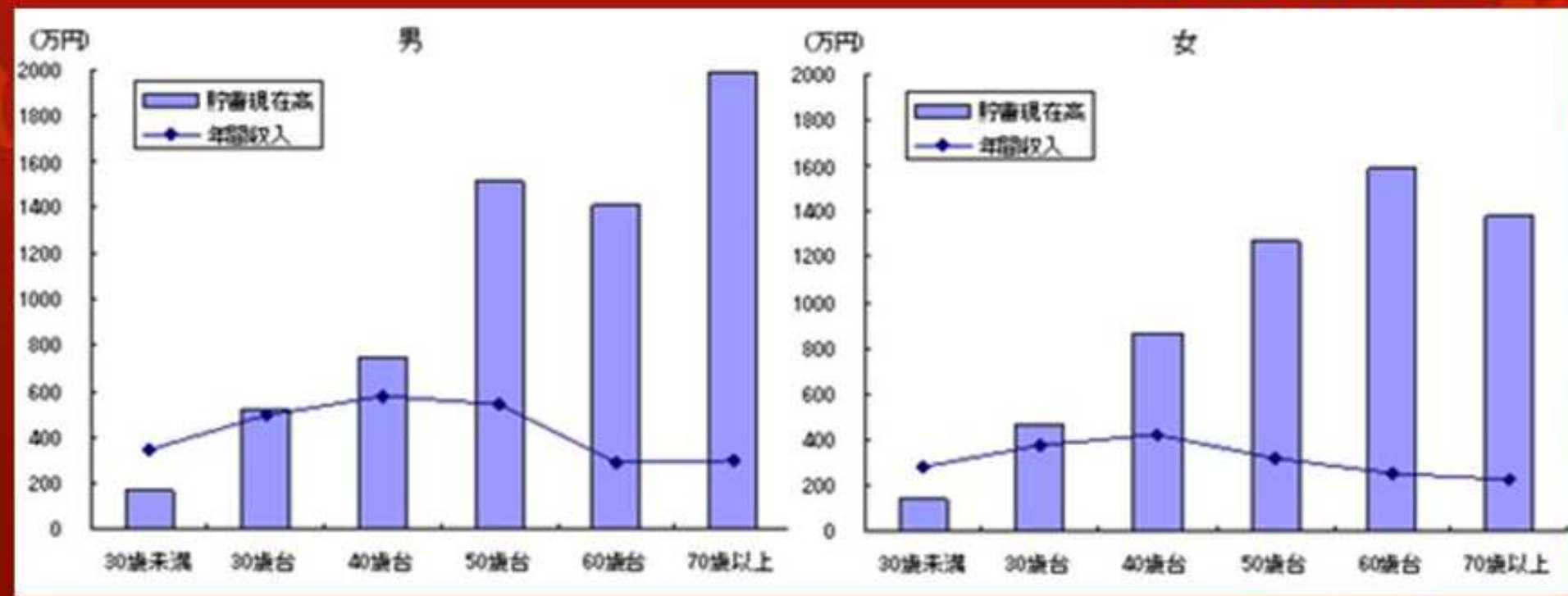
過去50年で
15年のびた寿命!



長生きを素直に喜べない社会

- 医療・介護の必要
- 「生きがい」の喪失
- 孤独への不安

年代別貯蓄額



止まらない少子化



資料：厚生労働省「人口動態統計」

注：1947~1972年は沖縄県を含まない。

2010年の出生数及び合計特殊出生率は概数である。

出生数約107万人

出生率1.39(2010年)

なぜ子どもが産まれないのか？

- 結婚数の減少

- 2012年は約67万組

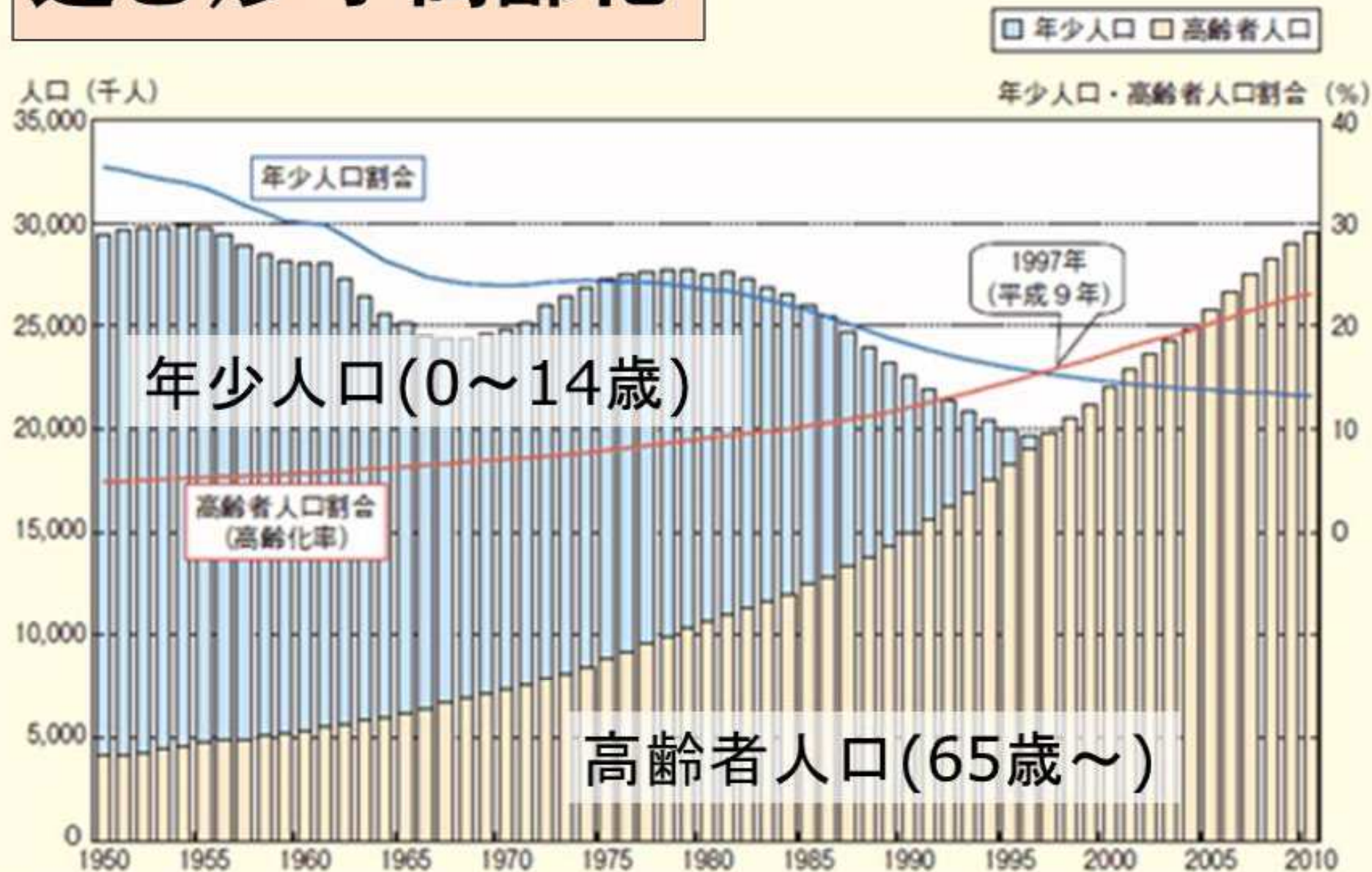
- 晩婚化

- 男性30.8才,女性29.2才(2012年)

- 子どもを持たない夫婦

- 子どもが嫌い・お金がもったいない・育てる自信がない……

進む, 少子高齢化



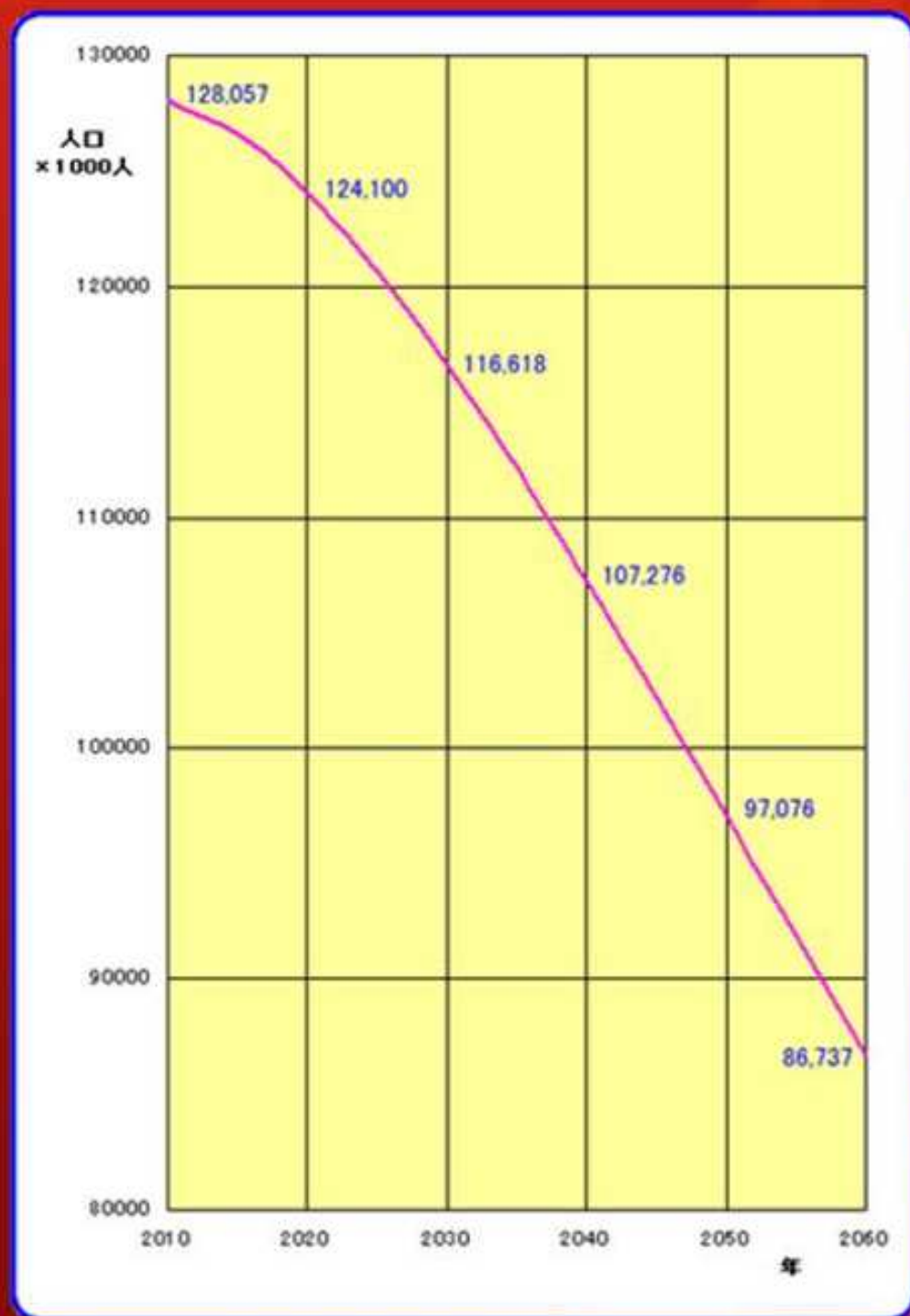
資料：総務省「国勢調査」、「人口推計」を基に、内閣府において作成。

注：国勢調査年については、年齢不詳分を按分している。

減る総人口

2060年には8000万人を切ると予想する人も!

「生まれてこさせたくない社会で世界一長く生きている人たち」<堀川 寛>



「人の国」の破綻

- 生きてゆくことが難しい社会
 - 不必要なことが多すぎる!
 - 第1次産業従事者は50年前の1/5!
- 「経済至上主義」がもたらす不安
 - 「国家財政の破綻を恐れるよりも、はるかに恐れなければならないことが、今の日本に着々と進行している。それは日本人の今現在の心理的健康である。私から見れば経済不況どころの話ではない。」 <加藤 諦三>

「神の国」の生き方

「自分の命を生かそうと努める者は、それを失い、それを失う者は、かえって保つのである。」ルカ17:33

- 「生かそうと努める者」
 - “一生懸命自分のために生きている人”
- 「失う者」
 - “自分のために使わない”
→“人のために使おうとしている”
- 「老年よ大志を抱け(神のために)」
 - 次の世代のために「命の質」を高めよう!